



静けさの中で出会う 音の本質と輝き

ライアーで奏でる音と音の間には

何があるのでしょうか？

その間から見いだされる響きや静けさについて

学び感じることは、私たちが音の本質へと

近づけてくれることでしょう。

ライアーの音の響きに耳を傾ける中で行う

さまざまな練習や、ペドロローリ氏が作った曲を

演奏しながら、一緒に体験してみませんか？

氏は親日家で、震災後の東北地方や各地を回り、

演奏会やワークショップを行う活動も

積極的に行っています。



2019年

9月10日(火)

13:20~16:30

成美教育文化会館 ホール

◆講師 トーマス・ペドロローリ (Thomas Pedrolini)

◆通訳 西川 多江子

◆参加費 3500円

◆持ち物 ライアー (a=432hz)、譜面台

◆申し込み・お問合わせ

E-Mail hibiki@leierkyokai.jp

Tel/Fax 0294-39-5404 (根本)

メールまたはFaxでお申し込みの上、下記のゆうちょ銀行振替口座に参加費をお振込ください。

振り込みをもって受け付けいたします。

振替口座 00180-8-570665

加入者名 ライアーキョウカイ

他金融機関から ○一九店 570665

●なお、お振込み後にキャンセルされた場合、参加費の返金はできませんのでご了承ください。

●使用する楽譜等の連絡は準備の都合上、8月5日からの発送となります。

講師プロフィール

トーマス ペドロリー

1957年オランダ生まれ。ヴァルドルフ教員養成および自由音楽学校では、主にライアーをユリウス・クニーリム、アンネマリー・ローリング、ローター・ロイプケ等に学ぶ。

オランダ、ドイツのヴァルドルフ学校のクラス担任や音楽教師として約30年間勤務するほか、音楽療法士として治癒的教育や社会療法に携わる。また、ペア・アルバムと共に直観的教育研修の講義を行う。ライアーのコンサートやワークショップをヨーロッパ、ロシア、米国、日本などで行う。2015年からはヨーロッパ、中国、日本でセミナーやコーチングを行う。

ライアー作曲家でもあり最新作は「Moments of Stillness」「Dew Drops」。

<https://www.thomas-pedroli.com/english/>

通訳プロフィール

西川 多江子

お茶の水女子大学文教育学部史学科卒業。

会議通訳者養成スクールで研修の後、通訳者として通訳及び翻訳に従事。

(株)インターグループ法人研修部英語通訳研修講師。

ライアーの響きに魅せられ、小倉さち子氏のもとでライアーを学ぶ。

◆会場地図

「成美教育文化会館」

東京都東久留米市東本町8-14

西武池袋線東久留米駅北口下車徒歩5分

